

2

1アモツの子イザヤがユダとエルサレムについて示された言葉。

2終りの日に次のことが起る。

主の家の山は、

もろもろの山のかしらとして堅く立ち、

もろもろの峰よりも高くそびえ、

すべて国はこれに流れてき、

3多くの民は来て言う、

「さあ、われわれは主の山に登り、

ヤコブの神の家へ行こう。

彼はその道をわれわれに教えられる、

われわれはその道に歩もう」と。

律法はシオンから出、

主の言葉はエルサレムから出るからである。

4彼はもろもろの国のあいだにさばきを行い、

多くの民のために仲裁に立たれる。

こうして彼らはそのつるぎを打ちかえて、すきとし、

そのやりを打ちかえて、かまとし、

国は国にむかつて、つるぎをあげず、

彼らはもはや戦いのことを学ばない。

5ヤコブの家よ、

さあ、われわれは主の光に歩もう。

来て。

Isa. 60:

主の山 国

キ2

6あなたはあなたの民ヤコブの家を捨てられた。

これは彼らが東の国からの古い師をもって満たし、

ペリシテびとのように占い者となり、

外国人と同盟を結んだからである。

7彼らの国には金銀が満ち、その財宝は限りない。

また彼らの国には馬が満ち、その戦車も限りない。

8また彼らの国には偶像が満ち、

彼らはその手のわざを拝み、

その指で作ったものを拝む。

9こうして人はかがめられ、人々は低くされる。

どうか彼らをおゆるしにならぬように。

10あなたは岩の間にはいり、ちりの中にかくれて、

主の恐るべきみ前と、その威光の輝きとを避けよ。

11その日には目をあげて高ぶる者は低くせられ、

おごる人はかがめられ、

主のみ高くあげられる。

12これは、万軍の主の一日があつて、

すべて誇る者と高ぶる者、

すべておのれを高くする者と得意な者と共に

臨むからである。

13またレバノンの高くそびえるすべての香柏、

バシヤンのすべてのかしの木、

14またすべての高い山々、

すべてのそびえ立つ峰々、

15すべての高きやぐら、

すべての堅固な城壁、

16タルシンのすべての船、

すべての麗しい船舶に臨む。

17その日には高ぶる者はかがめられ、

おごる人は低くせられ、

主のみ高くあげられる。

18こうして偶像はことごとく滅びうせる。

19主が立つて地を脅かされるとき、

人々は岩のほら穴にはいり、また地の穴にはいつて、

主の恐るべきみ前と、その威光の輝きとを避ける。

20その日、人々は拝むためにみずから造った

しろがねの偶像と、こがねの偶像とを、

もぐらもちと、こうもりに投げ与え、

21岩のほら穴や、がけの裂け目にはいり、

主が立つて地を脅かされるとき、

主の恐るべきみ前と、その威光の輝きとを避ける。

高ぶる者

偶像を拜む
他国と同盟
十富

高ぶる者 (自作) 偶像

3

22 あなたがたは鼻から息の出入りする人に、
たよることをやめよ、
このような者はなんの価値があるうか。

家

- 1 見よ、主、万軍の主はエルサレムとユダからささえとなり、頼みとなるもの——すべてささえとなるパン、すべてささえとなる水——を取り去られる。
- 2 すなわち勇士と軍人、裁判官と預言者、古い師と長老、
- 3 五十人の長と身分の高い人、議員と巧みな魔術師、老練なまじない師を取り去られる。
- 4 私はわらべを立てて彼らの君とし、みどりごに彼らを治めさせる。
- 5 民は互に相しえたいが、人はおのおのその隣をしえたいが、若い者は老いたる者にむかつて高ぶり、卑しい者は尊い者にむかつて高ぶる。
- 6 その時、人はその父の家で、兄弟をつかまえて「あなたは外套を持っていて、私たちのつかさびとになって、この荒れ跡をあなたの手で治めてください」と、
- 7 その日、彼は声をあげて言う、「私はいやす者となることはできません、私の家にはパンもなく、外套もありません、私を立てて、

民の治め者

治め者

- 8 民のつかさびとにしないでください。」
- 9 これは彼らの言葉と行いが主にそむき、その栄光の目をおかしたので、エルサレムはつまずき、ユダは倒れたからである。
- 10 彼らの不公平は彼らにむかつて不利なあかしをし、ソドムのようにその罪をあらわして隠さない。わざわいなるかな、
- 11 彼らはみずから悪の報いをうけた。

わが民

- 10 正しい人に言え、彼らはさいわいであるよ。彼らはその行いの実を食べるからである。
- 11 悪しき者はわざわいだ、彼は災をうける。その手のなした事が彼に報いられるからである。
- 12 わが民は幼な子にしえたいが、女たちに治められる。

- ああ、わが民よ、あなたを導く者はいかえつて、あなたを迷わせ、あなたの行くべき道を混乱させる。
- 13 主は言い争うために立ちあがり、その民をさばくために立たれる。
- 14 主はその民の長老と君たちとをさばいて、「あなたがたは、ぶどう畑を食い荒した。貧しい者からかすめとつた物は、あなたがたの家にある。

- 15 なぜ、あなたがたはわが民を踏みにつじり、貧しい者の顔をすり碎くのか」と
- 万軍の神、主は言われる。

か

宮

3

16 主は言われた、シオンの娘らは高ぶり、首をのびしてあるき、目でこびをおくり、その行くとき気どつて歩き、その足でりんりと鳴り響かす。

17 それゆえ、主はシオンの娘らの頭を撃つて、かさぶたでおおい、

18 その日、主は彼らの美しい装身具と服装すなわち、くるぶし輪、髪ひも、月形の飾り、

19 耳輪、腕輪、顔おおい、

20 頭飾り、すね飾り、飾り帯、香箱、守り袋、

21 指輪、鼻輪、

22 礼服、外套、肩掛、手さげ袋、

23 薄織の上着、亜麻布の着物、帽子、被衣などを取り除かれる。

24 芳香はかわつて、悪臭となり、帯はかわつて、なわとなり、

よく編んだ髪はかわつて、かぶろとなり、はなやかな衣はかわつて、荒布の衣となり、

美しい顔はかわつて、焼き印された顔となる。

25 あなたの男たちはつるぎに倒れ、

26 あなたの勇士たちは戦いに倒れる。

シオンは荒れすたれて、地に座する。

シオンの娘

シオンの娘

4

1 その日、七人の女がひとり男にすがつて、「私たちは自分のパンをたべ、自分の着物を着ます。ただ、あなたの名によって呼ばれることを許して、私たちの恥を取り除いてください」と言う。

2 その日、主の枝は麗しく栄え、地の産物はイスラエルの生き残った者の誇り、また光栄となる。

3 そして主が審判の霊と滅亡の霊をもつて、シオンの娘らの汚れを洗い、エルサレムの血をその中から除き去られるとき、シオンに残る者、エルサレムにとどまる者、すべてエルサレムにあつて、生命の書にしろされる者は聖なる者となえられる。

4 その時、主はシオンの山のすべての場所と、そのもろもろの集会所の上に、昼は雲をつくり、夜は煙と燃える火の輝きとをつくられる。これはすべての栄光の上にある天蓋であり、あずまやであつて、

5 昼は暑さをふせぐ陰となり、また暴風と雨を避けて隠れる所となる。

わが

ぶどう畑

5

- 1 私はわが愛する者のために、そのぶどう畑についてのわが愛の歌をうたおう。わが愛する者は土肥えた小山の上に、一つのぶどう畑をもっていた。
- 2 彼はそれを掘りおこし、石を除き、それに良いぶどうを植え、その中に物見やぐらを建て、またその中に酒ぶねを掘り、良いぶどうの結ぶのを待ち望んだ。ところが結んだものは野ぶどうであった。
- 3 それで、エルサレムに住む者とユダの人々よ、どうか、私とぶどう畑との間をさばけ。
- 4 私が、ぶどう畑になした事のほかに、何かなすべきことがあるか。
- 5 私は良いぶどうの結ぶのを待ち望んだのに、どうして野ぶどうを結んだのか。
- 6 それで、私が、ぶどう畑になそうとすることを、あなたがたに告げる。
- 7 私はそのまがきを取り去って、食い荒されるにまかせ、そのかきをとりこわして、踏み荒されるにまかせ。
- 8 私はこれを荒して、刈り込むことも、耕すこともせず、おどろと、いばらとを生えさせ、また雲に命じて、その上に雨を降らさない。
- 9 万軍の主のぶどう畑はイスラエルの家であり、主が喜んでそこに植えられた物は、ユダの人々である。
- 10 主はこれに公平を望まれたのに、見よ、流血。
- 11 正義を望まれたのに、見よ、叫び。

正義と公正

5

- 8 わざわいななるかな、彼らは家に家を建て連ね、田畑に田畑をまし加えて、余地をあまきず、自分ひとり、国のうちに住まおうとする。
- 9 万軍の主は私の耳に誓って言われた、「必ずや多くの家は荒れすたれ、大きな麗しい家も住む者がないようになる。」
- 10 十反のぶどう畑もわずかに一エバの実を結び、一ホメルの種もわずかに一エバの実を結ぶ。
- 11 わざわいななるかな、彼らは朝早く起きて、濃き酒をおい求め、夜のふけるまで飲みつづけて、酒にその身を焼かれています。
- 12 彼らの酒宴には琴あり、立琴あり、鼓あり笛あり、ぶどう酒がある。
- 13 しかし彼らは主のみわざを顧みず、み手のなされる事に目をとめない。
- 14 それゆえ、わが民は無知のために、とりこにせられ、その尊き者は飢えて死に、そのもろもろの民は、かわきによって衰えはてる。
- 15 また陰府はその欲望を大きくし、その口を限りなく開き、エルサレムの貴族、そのもろもろの民、その群集およびそのうちの喜びたのしめる者はみなその中に落ちこむ。
- 16 人はかがめられ、人々は低くせられ、高ぶる者の目は低くされる。
- 17 しかし万軍の主は公平によってあがめられ、聖なる神は正義によつて、おのれを聖なる者として示される。
- 18 こうして小羊は自分の牧場におるよう草をはみ、肥えた家畜および子やぎは荒れ跡の中で食を得る。

高き者 欲望

善悪 不正なさばき

5

1:4

18 わざわいなるかな、
彼らは偽りのなわをもつて悪を引きよせ、
車の綱をもつてするように罪を引きよせる。
19 彼らは言う、「彼を急がせ、
そのわざをすみやかにさせよ、
それを見せてもらおう。」

イスラエルの聖者の定める事を近づききたらせよ、
それを見せてもらおう」と。
20 わざわいなるかな、彼らは悪を呼んで善といい、
善を呼んで悪といい、
暗きを光とし、光を暗しとし、
苦きを甘しとし、甘きを苦しとする。
21 わざわいなるかな、彼らはおのれを見て、賢しとし、
みずから顧みて、さとしとする。
22 わざわいなるかな、

彼らはぶどう酒を飲むことの英雄であり、
濃き酒をまぜ合わせることの勇士である。
23 彼らはまいまいによつて悪しき者を義とし、
義人からその義を奪う。

24 それゆえ、火の舌が刈り株を食い尽すように、
枯れ草が炎の中に消えうせるように、
彼らの根は朽ちたものとなり、
彼らの花はちりのように飛び去る。

1:4

彼らは万軍の主の律法を捨て、
イスラエルの聖者の言葉を侮ったからである。
25 それゆえ、主はその民にむかつて怒りを発し、
み手を伸べて彼らを撃たれた。
山は震い動き、
彼らのしかばねは、ちまたの中で、
あくたのようになつた。
それにもかかわらず、み怒りはやまず、
なお、み手を伸ばされる。

ひとつの国が来

5

26 主は旗をあげて遠くから一つの国民を招き、
地の果から彼らを呼ばれる。
見よ、彼らは走つて、すみやかに来る。
27 その中には疲れる者も、つまずく者もなく、
まごころむ者も、眠る者もない。

その腰の帯はとけず、
そのくつのひもは切れていない。
28 その矢は鋭く、その弓はことごとく張り、
その馬のひずめは火打石のように、
その車の輪はつむじ風のように思われる。
29 そのほえることは、ししのように、
若いししのようにほえ、
うなつて獲物を捕え、
かすめ去つても救う者がいない。

30 その日、その鳴りどよめくことは、
海の鳴りどよめくようだ。
もし地をのぞむならば、見よ、暗きと悩みとがあり、
光は雲によつて暗くなる。

Isa 59:9

ひとつの国が来